

フォトフェイシャル (M22) 同意書

フォトフェイシャル®は、IPL (Intense Pulsed Light) という光をお顔全体に照射することで、様々なスキントラブルを改善する治療法です。肌に対して最小限のダメージで、少しずつ病変を改善していきます。

治療間隔	3～4週間おきに1回、計6回が1クールとなります。治療回数には個人差があります。
治療が受けられない方	1ヵ月以内に日焼けをした方・肝斑のある方・妊娠、授乳中の方・皮疹、ヘルペス発疹、皮膚炎がでている方・自己免疫疾患の方・ペースメーカー、埋めこみ式除細動器、金属プレート、金の糸・シリコンが埋め込まれている方・重度の心臓疾患を有する方・ケロイド体質の方・光感受性が高い方(全身性エリテマトーデスまたはポルフィリン症の病歴など)、又は光感受性を高める薬剤、サプリメントを服用している方・免疫抑制疾患、または免疫抑制剤を服用している方(HIV感染など)・抗凝固剤を服用している方・前がん病変、皮膚がん、または皮膚がんの病歴がある方・糖尿病、てんかん、アルコール中毒、鬱血性心疾患などの全身性疾患の方・重度の各種皮膚疾患または炎症性皮膚疾患、感染性皮膚疾患の方。
治療できない部位	大きな黒子・瘢痕組織のある所、開いた傷、皮膚疾患のある箇所は、治療を行わないことがあります。
ダウンタイム	照射時は、輪ゴムでパチンとはじかれたような感覚があります。照射後は、軽度の日焼けのようなほてりを感じる場合がありますが、数時間でおさまります。冷却することにより軽減します。 照射後に、皮膚の状態・皮膚の色により、軽度の発赤や腫れが出現することがありますが、数日で治まることがほとんどです。しみやそばかすの部分は、場所によっては薄いかさぶた(一時的に濃くなるような感じ:マイクロクラスト)ができ、5～10日で自然にはがれていきます。かさぶたは無理に剥がしたり、搔いたりしないようにして下さい。かさぶたのできかたには個人差があります。 毛細血管の治療では、一時的に血管病変が濃くなったり、小さい紫斑が現れる場合があります。 痤瘡の治療では、一時的に炎症がひどくなったように見える場合がありますが、治療後数時間から数日以内に治まります。 治療後まれに、火傷や色素沈着などの副作用が生じる可能性があります。 治療の経過により、患部に異常を感じた場合(発赤・水疱を形成した場合等)は必要な治療を行いますので、連絡の上、早めに受診して下さい。
写真	経過観察を目的にカルテ写真をお取りさせていただきます。
洗顔・メイク	治療後すぐに洗顔・メイクができます。
アフターケア	治療した部位は過敏な状態となりますので、紫外線に直接さらすと色素沈着を起こしやすくなります。SPF20以上の日焼け止めを使用して下さい。治療後は保湿をしっかりして下さい。
経過の診察	1回目治療後(1～2週間後位)に、診察をお受け下さい。ホームケアとして美白剤(¥1,650)を処方致します。1年以上治療間隔が空いている方は、お肌の状態を再度診察させていただきますので、医師の診察をお受け下さい。
その他	色が薄くなる(または消える)事を望まないホクロ(チャームポイントのホクロなど)がある場合は、施術前に看護師にご相談ください。

料金	フォトフェイシャルM22	: ¥22,000 (1回) / ¥110,000 (6回)
	++オプション++	
	EGFパック	: ¥2,200 (1枚)
	エレクトロポレーション	: ¥11,000 (1回) / ¥55,000 (6回)

治療効果をご期待に添えない場合や、副作用を発症する可能性があることをご理解いただいた上で治療をお受けください。治療費の返還はできかねますこと、副作用に関わる治療費は患者様ご本人のご負担になりますことをご了承下さい。私は、上記内容及び治療に伴うリスクを含めて理解・確認し、納得した上でフォトフェイシャル (M22) 治療を受けることに同意致します。

年 月 日

自筆サイン _____

保護者(未成年の場合)自筆サイン _____

緊急連絡先 (携帯電話など) _____

ミルディス皮膚科 (横浜西口) TEL050-3734-5835